

# FD委員会便り

令和元年 12月3日発行  
新潟県立大学 FD 委員会

令和元年度 FD 研修会が下記の通り開催されました。

FD 研修会「主体的学びを促す ～学生の主体性に応じたアクティブ・ラーニングの実践～」

講師：白澤 秀剛 先生

日時：令和元年 10月29日（木）16:30～18:00

場所：1257 講義室

昨年度に引き続き、「アクティブ・ラーニングの教育効果測定（主体的学修のモデル化）」を専門的に研究されている東海大学情報教育センター専任講師 白澤 秀剛 先生をお招きし、主体的学修の4分類の発展的な内容や主体的な学びを引き出す実践例について、グループワーク等も交えてご講演頂きました。

学修行動による主体性の分類については、他大学との比較や、本学の学部・学科ごとの詳細分析結果などが示され、本学学生の特徴を認識するとともに、グループワークでは、「外在化手法」といった方法について、参加者自らが体験し、アクティブ・ラーニングについて学びを深める研修会となりました。



## <講演の概要>

### 第1部 主体的学びを考える（講演）

- ・学修行動による主体的学修分類調査研究の概要
- ・2018年度主体性調査結果と他大学の比較分析（学部・学科の詳細分析等含む）
- ・主体的学修を促すアクティブ・ラーニングを実践するには

\*講演の中では、「クリッカー」という機器が使用され、講義形式の中での双方向性をもたせた授業の進め方についてのご紹介もしていただきました。

### 第2部 主体性改善に向けて（演習）

- ・外在化手法とは
- ・外在化演習（グループワーク）
- ・グループ発表
- ・まとめ

## <研修会参加者アンケートから> 抜粋

### 1. 研修会の感想

- ・コンパクトにまとまっていて要点がわかりやすい講義でした。本学学生の特性も納得でした。
- ・講師の先生の講義内容がクリアでした。内容も充実しておりとても勉強になりました。具体的な手法を提示して頂き参考になった。本学の状況もデータとして示してくださり、自分ごととしてとらえられました。
- ・昨年に引き続き参加させていただきました。教育するとなるとつい一方的になったり真面目にと思っ  
てしまいますが、多少のユーモアを交えながらも課題と一緒に取り組む学習がよいのだと学びました。
- ・学生の視点から「なぜそのような状態になるのか（積極的に向き合えない）」を考えるきっかけになりました。教えていただいたいくつかの関わり方（アプローチ法）を試してみたいと思います。
- ・「防衛志向」からの脱出方法、外在化の具体的なグループワークが実践への導入をイメージ化することに役立ちました。
- ・演出も楽しかったです。ムシやウイルスに例えて学びに活かすのは有効だと思います。
- ・グループワークが楽しかったです。最初は尻込みしていたのですが、もっと時間をとっていただけるとよかったです。
- ・やる気をださせそうなバックワードチューニングに興味があります。
- ・Strategy の部分は文系の批判的思考を身につけるタイプの授業ではあまり効果がないような気がしました。学生の分析は面白かったです。
- ・非常に内容の濃い研修会をありがとうございました。外在化手法による主体性改善の演習は学生の視点での問題点の解決について気づきのきっかけになりました。

### 2. 講習会で学んだことを、今後どのように活かしたいと考えますか。

- ・「外在化方法」をぜひ取り入れたいとおもいます。
- ・ノンレスザウルス対策は実際に行ってみたいと思います。
- ・Make a “virus” a name.
- ・今後色々な獲得行動を実践して、どのようなやり方が授業に適合するかやってみたいと思います。
- ・共同作業をして一緒に考えていきたいと思います。
- ・「防衛志向」のグループをもっとほめたいです。ほめ方も教えてほしいです。
- ・授業の前後わずかでも声掛け等に役立てること、またアドバイザー担当学生へのアプローチにも使ってみてみたいと思います。

FD 研修会への要望欄でも、白澤先生に次年度もお願いいただければ参加したい、来年度も先生にアップデートした内容でお話ししていただきたいといったお声が寄せられています。他にも、アクティブラーニングをテーマにした研修会へのご要望の声が多く寄せられています。